



〒581-0003八尾市本町 7-11-18  
八尾メディカルアベニュー 2F  
TEL 0729-90-5820  
FAX 0729-90-5830

菊池内科ホームページ

<http://www.kikuchi-clinic.com/>

パソコンも携帯(Ezweb・i-mode・J-SKYに対応)も共通。  
パソコンからは、[菊池内科.jp](http://www.kikuchi-clinic.jp)または[菊池内科.com](http://www.kikuchi-clinic.com)でも可。

2頁：予約のお願い・紹介状

3頁：中国内視鏡検診の旅

7頁：インフルエンザの予防

接種の予約を開始しました

8頁：時刻表検定で1級認定

## 開院5周年をむかえました

平成10(1998)年9月1日に本院を開業して、丸5年になりました。

厳しい経済状況の中、どうか夜逃げをせずにやってこられましたのも、数ある医療機関の中から本院を選んで頂いた皆様(一部、無理矢理つれてこられた方もあるかもしれませんが)、のおかげと感謝しております。今後ともよろしくお願い申し上げます。

熱や痛みがあって受診される患者さんもありますが、本院の患者さんの大部分は、「生活習慣病」(この呼び名が余り好きでないことは以前に書きました)の方たちで、何も自覚症状がないにもかかわらず、「血圧が高い」「血糖値が高い」「コレステロールが高い」「肝機能がわるい」などの理由で通院されています。

「腰が痛い」などの症状があって整形外科に通院される患者さんと違って、さしあたって生活に支障もないのに、継続して受診して頂ける、これには頭の下がる思いです。

腰痛といえば、「客寄せ」のために専門でもないのに「電気」などの器械を置いて、「リハビリ科」「理学診療科」の看板を出すやり方があります。

整形外科以外で、こういうことをおやりになることを否定するわけではありませんが、「寿司屋」が「ラーメン・餃子もできます」と言って客は増えるでしょうか？ たとえ増えたとしても、まともな客でしょうか？ その寿司屋にはプライドはないのでしょうか？

私は、そのような「寿司屋」とは一線を画したいと思います。

お隣に整形外科が開業されているためではなく、単独での開業であっても、当院では最初から純粋に「内科」として頑張ろうと思っています。

また、「訪問看護や介護もやって欲しい」というご要望もありますが、経済的にも体力的にもこれ以上業務内容を広げてやっていける自信がありませんので、その予定はありません。

私が医学部を卒業したのは、昭和59(1984)年ですので、来年で20年になります。その間に、医学・医療の世界は大きく変化し、またそれを取り巻く社会も変化しました。

知りたいことをどうやって調べたらいいか悩んでいたのが、情報が多すぎて取捨選択することに悩んだりします。

それは、(患者さんも含めて)一般の方にとっても同じだと思います。治療に選択の余地が広がったと言えば聞こえはいいのですが、詐欺まがいの商法も増え続けています。下手をすると、「カネを取られた上に、命まで取られた」ということにもなりかねません。

これからも広報誌やホームページ(インターネット・携帯)を通じて、皆さんの役に立つ情報をお知らせしたいと思いますので、よろしくお願い申し上げます。

毎月初回の受診時には、必ず「保険証」や「医療証」をご持参下さい。

## 診療予約のご案内

当院では「**予約優先制**」とさせて頂いております。

1. **次回受診日がお決まりの方は、受付で会計時にご予約下さい。**
2. **1ができなかった場合、受診希望日時が決まれば、前日(前診療日)までにお電話下さい。**
3. **2もできなかった場合、当日でも、来院までに希望時間をお電話下さい。**

・**初診の患者さんでも、予約は可能**です。

・予約方法は、当面、電話のみとさせて頂きます。**お電話は、当院の診療時間内**にお願ひいたします。(時間外に、留守番電話に「明日9時に行きます」と録音されても、確認ができません)

・胃カメラ・大腸ファイバーをご希望の患者さんは、必ず予約をお願いします。(予約して頂ければ、初診の場合でも可能です)

「食べずに来たから検査して下さい」と言われる患者さんがありますが、準備の都合がありますので、吐血等緊急の場合を除いて、お断りしています。

・超音波(腹部エコー)検査は、予約なしでも可能ですが、ご予約頂いたほうが時間の調整がうまくできます。

・点滴には時間がかかりますし、ベッド数が限られていますので、できるだけご予約をお願いします。



## 受診時のお願い

1. 紹介状
2. 健康診断・人間ドックなどの結果
3. 他院での検査結果・薬(手帳・情報提供書などでも可)
4. 糖尿病手帳・自己血糖測定の結果表・健康手帳

などをご持参の方は、必ず受付でお出し下さい。

コピーさせて頂いたり、記入させて頂く場合がありますので、時間の節約のためお願い申し上げます。

## 紹介状(診療情報提供書)について

当院に設備がないCT・MRIなどの検査については先月号で書きましたが、検査以外の目的での受診の場合も、できる限り紹介状をお持ちになることをお勧めします。

病院は、紹介率によって診療報酬が変わるため、紹介率を高めなければ経営が厳しくなります。そのため、**紹介状を持たない初診患者からは、自費の加算料金(特定療養費)をとる病院が増えています。**病院によって金額はまちまちですが、府立成人病センター 1701円、大阪大学 2625円 国立循環器病センター 4830円などかなり高額のものもあります。

当院での病院あての診療情報提供料(紹介状作成料)は290点(1割負担で290円、3割負担で870円)です。(診療所あては220点です)

当院が「病診連携」を利用している病院の場合、あらかじめ紹介状をファックスで送るなどした場合、診察の待ち時間についても配慮してもらえる場合があります。

## 開院5周年記念企画

## 中国内視鏡健診の旅



16年前の1987年(昭和62年)10月、私は中国・上海で中秋の名月を見ました。

開業前に勤務していた徳洲会と中国・河南省腫瘍医院(がんセンター)との共同事業で、「内視鏡による食道ガン・胃ガンの検診」を行っており、そのために訪中しました。(その年は、10年計画のたしか5年目でしたが、その後、天安門事件のため中断となりました。)

当時、私は医者になって4年目で、海外で仕事をさせてもらえるほどの技術もありませんでした。参加させてもらったのは、おそらく荷物運び等の力仕事のためではないかと思っています。実際、内視鏡の器具等の荷物が多かったのです。



団長の廣岡先生(岸和田徳洲会病院院長)、福岡と沖縄の徳洲会病院から各1名、そして私の合計4名で上海の空港に降り立ちましたが、怪しげな器械?を持った4人の日本人が税関を通過するのに、かなりの時間がかかったのを覚えています。



地図(写真1枚目)では、近そうに見えますが、上海から河南省の省都である鄭州まで、寝台列車で約16時間の旅でした。河南省腫瘍医院(写真2枚目)は鄭州にありますが、私たちはまず郊外の焦作市に行き、そこの第二人民医院で検査・治療等を行いました。

本題の「ガン検診」ですが、場所は数時間車に揺られて山に入った、済源県というところでした。



(写真3枚目)病院の玄関前で、右端が河南省腫瘍医院の馬院長。右から2番目が廣岡先生(岸和田徳洲会病院院長)。左から2番目が私。

(写真4枚目)

牛やニワトリが放し飼いにされている、のどかな町(村?)が私たちの仕事場でした。



道ばたでは、卓球をする子供たちや、将棋らしきものやビリヤードに熱中する大人たちをよく見かけました。

左上から2枚目の写真が、私たちの仕事場です。赤い横断幕には「熱烈歓迎・・・」と書いてあります。

左3枚目：天気がよければ、レントゲン写真の乾燥も「天日干し」です。

左下：仕事中の私です。私たち4人とむこうの先生4人くらいで検診しますが、1日に多い日では一人あたり30人以上、全体では200人以上(検診期間全体では数千人)の検診をこなしました。

胃カメラをのみ込む時に、「<sup>えん</sup>嚥」(のんで!)と合図するのですが、発音が難しく、ほとんど通じませんでした。

ここで疑問がわいてきたのですが、こんな町のどこに、胃カメラをのむ人が何千人もいるのかと・・・



ある朝、その疑問が解決されました。何台ものトラクターの荷台に詰め込まれて、人々がやってきていたのです。

(おそらく半強制的なんでしょうが)、近隣の町や村から、毎日数十人から数百人の人たちが、送り込まれて来ていたのです。(写真1枚目)

おそらくその中には、検診を受けると無料で散髪をしてもらえらるから来た、という不純な動機の人もいたのでしょうか(写真2枚目)。

通常の胃カメラでは、10分くらい時間がかかりますのですが、検診ということで、一人の検査にかける時間は3分から5分程度だったと思います。



中国といえば、きついアルコールを飲みます。(わたしは、さかずき3杯ほどで泥酔してしまいました)それがかなり影響していると思いますが、食道ガンや胃の噴門(入り口)に近い部分のガンが相当数発見できました。

このような検査など、受けたことがない人がほとんどですから、ガンがそれこそボロボロみつかるという印象でした。

日本の都会と、中国の山間の町の医療を比べるのは問題があるかもしれませんが、皆さんは高度の医療を受けられる環境にあります。

せっかくの機会を逃すことなく、健康を維持されることを願います。



(写真3枚目)通常検査では、一人ずつ丁寧にのどの麻酔をしますが、何十人も待っていると、それどころではなく、親鳥がヒナにエサを与えるように、廊下で待っている人に片っ端から麻酔をしていきます。



(写真4枚目)日本では、病院のシーツは白と相場が決まっていますが、さすが中国というか、鮮やかなシーツで検査をさせて頂きました。

(文中の中国の固有名詞につきましては、正確な字体が出ないため、近似した日本語の書体を使用しました。)

「**きょうの健康**」NHK教育テレビ(12チャンネル)

(月)~(木)午後8:30~8:45 (金)午後8:00~8:45  
 (再放送)翌週 午後1:05~1:20  
 テキストがあります。NHK健康ホームページ：<http://www.nhk.or.jp/kenko/>

月	火	水	木	金	
1	2	3	4	5	
<b>食べて納得! 血液サラサラ</b>					
あなたの血液サラサラ? ドロドロ?	どんな食べものが効果的?	中高年向けのおすすめメニュー	子ども向けのおすすめメニュー	きょうの健康Q&A(生放送)	
8	9	10	11		12
<b>がん早期発見・これだけは知っておきたい</b>					
“がん検診”を受けていますか	“肺がん”が気になる方へ	“胃がん”が気になる方へ	“乳がん”が気になる方へ		19
15	16	17	18		
<b>女性にやさしい漢方治療</b>					
イライラ・不眠の悩み	肩こり・頭痛の悩み	生理の悩み	便秘・肌荒れの悩み		26
22	23	24	25		
<b>これで安心! 骨粗しょう症</b>					
早めの検査で危険を知ろう	食事・運動で強い骨を	新薬の効果は?	生活の工夫で骨折を防ぐ		
29	30				
病は気から? 心臓神経症	最近の話題から(テーマ未定)				

日本医師会提供の健康番組  
**「からだ元気科」**  
**毎週金曜日 11:00~11:25**  
 読売テレビ(10チャンネル)

9月 5日 胃がんから身を守る  
 12日 外反母趾  
 19日 救急医療~心停止からの生還~  
 26日 大腸がん

健康雑誌・健康番組・健康食品などについて

本・雑誌・テレビ・ラジオ・インターネット・新聞の折り込み広告など、健康情報があふれています。しかし、信用できるものばかりではありません。私もある健康雑誌に意見をすることがありますが、編集長は「筆者の書いた通り掲載しただけで、私どもには全く責任がない」と逃げるばかりでした。

一流新聞に広告が出ているからといって、一流の情報や商品と保証されているわけでは決してありません。くれぐれもご注意下さい。

**40才以上の八尾市民の方は、年1回健診(採血・検尿・心電図)が無料で受けられます。予約なしで、随時可能です。**

## インフルエンザの予防接種の予約を開始しました

今シーズンは、インフルエンザとSARSが同時に流行する危険性があるといわれています。ただし、インフルエンザには、100%確実とはいえないものの、検査法もワクチンという予防法もあります。

したがって、インフルエンザをできるだけ予防することが大事です。

なお、今シーズンのインフルエンザ・ワクチンの内容は、

**Aソ連型(ニューカレドニア株)、A香港型(パナマ株)、B型(山東株)**

の3種混合で、昨シーズンと同一です。接種は、10月中旬からになります。毎年未には在庫切れでお断りすることがあります。

十分な数量を確保するつもりですが、できるだけ早めに予約をお願いいたします。

年令	接種回数
65才以上	1回
13～64才	<b>昨シーズンにインフルエンザに感染した、あるいは予防接種を受けた方は1回。</b> それ以外の方は2回。
12才以下	2回

インフルエンザにかかって症状がひどくなると困る方(高齢の方、心臓病や糖尿病などの方)には特に予防接種をお勧めします。

また、毎年12～2月には流行して、学校や保育所・幼稚園の学級閉鎖などがあります。流行が試験の時期と重なることが多いので、受験生の方もご検討下さい。

なお、ワクチンはインフルエンザ専用ですので、普通の風邪の予防はできません。

また、今シーズンに流行するインフルエンザの型と合わなければ効果がない場合がありますので、ご了承下さい。

2回の場合は、1～4週間あけて受けて頂きます。有効期間は、2週間目～5か月間とされていますので、**11月末までには受けて頂くことをお勧めします。**

今年からは、かかりつけの患者さんには、下記の通り優遇料金で受けて頂けるように料金を設定しました。詳しくは、受付にお尋ね下さい。

接種料金(1回につき)(初診の場合、1回目は+500円)		
	八尾市民	八尾市民以外
<b>A: 65才以上</b> の方 (公費負担の対象期間以外は、BまたはCの料金)	1000円	<b>Bの～に該当する方は、1000円</b>
<b>B: 64才以下</b> の方で、当院に平成14年10月～平成15年9月の1年間において <b>慢性疾患で「4か月以上」受診された方</b> <b>慢性疾患以外で「6か月以上」受診された方</b> <b>八尾市基本健康診査を受けられた方</b> <b>内視鏡検査を受けられた方</b> 注1: 慢性疾患とは、高血圧症・糖尿病・慢性肝炎・高脂血症・胃潰瘍などの定期的な管理指導が必要な病気のことです。 注2: 受診月数は、1か月の間に何回受診されても、1か月と数えます。		1680円
<b>C: 上記以外の方</b>		1880円

## 第8回時刻表検定試験で、1級認定を受けました。



今回が5回目の受験でしたが、初めて第1種試験で1級の認定を受けました。

(第1種は200点満点の161点で1級、  
第2種は200点満点の179点で3級でした)

ただ、前回は難しすぎたせいで、今回はかなり問題が簡単だったように思いますので、次回も1級が取れるようにがんばりたいと思います。

なお、この検定試験は国家試験ではありませんので、来年は別の資格(できれば国家資格)に挑戦してみようと思います。



## 自転車で来院される患者さんへのお願い

自転車で来院される患者さんが多いと思いますが、スーパー「サンディ」などの邪魔にならないようお願いいたします。また、歩道の通行の邪魔にもならないようにして下さい。

最近、「治安」があまりよくありませんので、盗難やひったくり等にも十分注意して下さい。(私は、車のタイヤを何度もパンクさせられました)

## 休診日について

今年は、当院は夏休みをとりませんでした。以前から、予定の休診は3か月前に広報誌でお知らせするお約束になっていますが、今回は「夏休みはありません」というお知らせをあえてしませんでした。予想通り、「お盆の期間に普通に来院された方」「当然お盆は休みと思い、お盆前に来院された方」「当然お盆は休みと思い、お盆明けに来院された方」さまざまでした。

これからは、休みを取らない場合は「休まない」旨を広報しますので、広報誌はよくお読み下さい。

年末年始の休診は、12月31日(水)～1月4日(日)の予定ですが、次号で正式に発表します。

なお、いまだに水曜日の夕方にお電話がかかってきます。開院以来、**水曜日の夕診は休診**ですので、よろしく願い申し上げます。

診療時間	月	火	水	木	金	土	日・祝
午前9～12							×
午後4～7			×			×	×

当院では、お支払いに、デビットカード(郵便局や銀行のキャッシュカード)・クレジットカードをご利用頂けます。